

# 大歳自治振興会からのお知らせ

“第4号”

発行：大歳自治振興会  
会長 吉富滋浩  
(H23.1.15)

～ 明るく住みよいおおとしを目指して ～

大歳自治振興会の

## 組織体制を見直します。



大歳自治振興会では、一昨年より大歳地区のさらなる活性化を図るために、「大歳地区地域づくり計画」を推進してきました。皆様方には、スローガンに掲げる“みんなでつろう、明るく住みよいおおとしを”の実現に向けた諸活動にご支援、ご協力いただき感謝申し上げます。

本年は、この計画をさらに具現化するために、実行部門の組織を見直し、計画を推進しやすいよう、**健康福祉、安心安全、文化スポーツ、青少年健全育成**の4つの**地域づくり活動部会**を作りたいと思います。



上矢原第一公園に掲示されたスローガンの横断幕

### ★見直しのポイント その1

#### 地域づくり活動部会の設置……きめ細かな活動へ

現状

◎地域づくり計画実行委員会(32名)が計画に沿って、すべての分野の具体的な事業の実施内容を協議・検討している。

これでは、考える範囲が広すぎて、きめ細かな部分まで内容を詰めることができない。

見直し

今後

◎「健康福祉」、「安心安全」、「文化スポーツ」、「青少年健全育成」の4つの地域づくり活動部会を設置して、協議・検討する。

これで、考える範囲が絞られ、細かい部分の検討もでき、新たな発想・意見が出やすくなる。

### ★見直しのポイント その2

#### 組織体系の整理・簡素化……ゆとりある活動へ

現状

◎事業を行うための会議が、総会をはじめ、役員会・理事会・運営委員会・自治会長会・検討委員会などあり、調整が多い。

これでは、会議の開催回数が多く、調整に時間がかかり、事業の実施が遅くなる。

見直し

今後

◎役員会・理事会・運営委員会の3つの会議を「代表者会議」に統一し、各地域づくり活動部会から出された事業を調整する。

これで、事業実施までの調整にかかる時間が短くなり、ゆとりをもって事業が実施できる。



地域づくり活動部会に「あなたのパワー」をちょっとだけ貸してください！

## 地域づくり実行委員

一緒に考え、悩み、そして喜ぶ“仲間”を（いわゆる部会員）

各部会の活動事例は、次のようなものが考えられますが、…実際は集まっていたいただいた皆さんで、どんな活動・事業が必要か？を検討します。

### 健康福祉部会

- ◎高齢者の見守り・声かけ運動
- ◎ふれあいサロンの立ち上げ
- ◎高齢者への給食サービス など

### 安心安全部会

- ◎自主防災組織の立ち上げ支援
- ◎交通安全の啓発活動
- ◎道路環境美化（草刈り）など

### 文化スポーツ部会

- ◎地域イベントの活性化
- ◎高齢者生きがいづくり
- ◎ふるさとを知る学習 など

### 青少年健全育成部会

- ◎子どもの見守り活動
- ◎子育てネットワークづくり
- ◎交流の広場づくり など

応募は下記により、2月末までにお申込みください。

記

※参加してみたい部会名をお伝えください。

- 申込先 大歳自治振興会事務局（大歳地域交流センター内）
- 申込方法
  - ①電話 083-922-4035
  - ②FAX 083-922-4036
  - ③e-mail o104mati@c-able.ne.jp



## 「まちづくりの主役は市民」です！

山口市では、「個性豊かで活力ある自立した地域社会の実現」に向けて、「まちづくりの主役は市民である」という考え方のもと、市民の皆さんと行政の協働によるまちづくりを進めています。

## 「協働によるまちづくり」とは？

市民の皆さんと行政、また市民の皆さん同士が、お互いをパートナーとして、同じ目標に向かって、共に考え、協力し合い、住みよい豊かな地域社会を目指して取り組むことを言います。



# 組織体制の見直し後のイメージ(案)です。

**大歳自治振興会  
組織図(案)**  
(平成23年4月1日以降)

